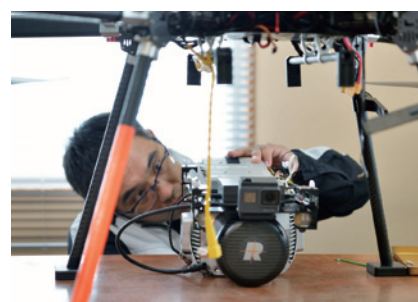




株式会社
新産測量設計コンサルタント

上空からの デジタル測量で 会社を変える

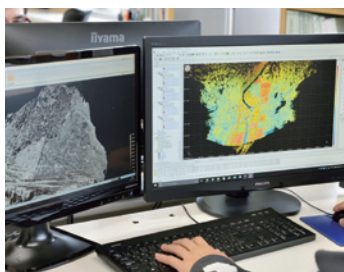
「お客様に信頼される技術を提供する」という創業以来変わらない企業理念を貫くために、IT技術を駆使したデジタル測量を導入して新しい技を磨きます。



今回の新機材の導入には、雇用創出というもう一つの狙いがあります。

「測量業界全体で見ると、高齢化や新規雇用の低迷などまだまだ状況は厳しいのですが、当社では、今回の新事業によって新たな従業員の雇用も計画しています。IT技術を駆使しながらの測量ということで、若い世代が興味を持つてくれているんです。実際、若い社員や女性社員も増え、会社の雰囲気も変わりました。

地元で育てられてきた会社ですから、これからも地域に貢献できる、そして社員が希望を持てる会社であり続けたいですね」



Q1

他社との差別化は？

A 最新3Dレーザースキャナーを搭載したドローンによるデジタル測量と解析技術の確立により大きな差別化が図られます。

Q2

従来の測量と比べて
どれくらい違うのですか？

A デジタル測量では、調査工程及び測量工程における作業の効率化が図られ、従来の作業時間の約40%程度を削減、労務費も約40%程度を削減できると見込んでいます。

Q3

今後の展望は？

A 「河川災害測量」「山林調査」などの要望があった官公庁や森林組合などの新規顧客獲得とともに、九州・四国へ商圏の拡大を図り、5年後の営業利益15~23%を目指します。

仕事の幅や地域への貢献の分野が広がりました

測

量設計や建設コンサル
タントなどの分野で、
高い技術力とサービスを提
供してきた新産測量設計コン
サルタント。

公共投資の減少や後継者不
足、技術者不足など、建設関
連業界を取り巻く昨今の厳し
い状況に、同社の堀川社長は
危機感を感じていました。

「今後、当社が継続・発展して
いくためには、新たなニーズ
を開拓し、技術力も経営力も
向上させなければなりません。
そこで、目を付けたのが
急速に進歩を続けるデジタル
測量です。

当社が保有している無人航
空機にレーザースキャナーを
搭載して測量を行うことで、
高度な測定計測技術と解析技
術の確立を図りました」

同

社が導入した最新の
3Dレーザースキャ
ナーは、従来に比べてかなり
スキャン範囲が広く、無人航空
機に搭載することで、上空から
高精度な測量が可能です。

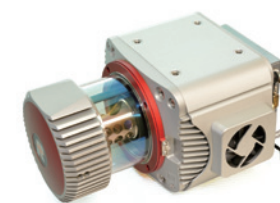
ものづくり補助金活用 ここがポイント



3Dレーザースキャナーで広範囲の
高精度なデジタル測量が可能に

日本に10台しかないという3Dレーザースキャ
ナーは、ドローンに搭載できるほか、車載での
測量も可能です。

「空撮によって、これまでは
立ち入りが困難だった場所での
測量が可能となりました。
これからは、測量だけでなく、
災害調査や森林調査、長大橋の
点検作業など、新たな分野への
展開も考えています。
作業工程も大幅な見直しがで
きました。広大な面積であって
も短時間で測量できるので、現
地入りする回数を減らせます
し、何より、危険な場所での作
業が少なくなり、安全面を確保
できたのが大きいですね」



ドローンに搭載した最新3D
レーザースキャナー。「これか
らはデジタル測量が主流にな
るでしょう」と堀川社長。

〈代表取締役社長〉
堀川 健一
ほりかわ けんいち

〔座右の銘〕
若い人が希望の持てる
会社にしていく

CASE
07

測量・土地開発事業

株式会社 新産測量設計コンサルタント

〒889-0614 宮崎県東臼杵郡門川町上町1丁目27番地 TEL 0982-63-1636

